

経営革新の すすめ

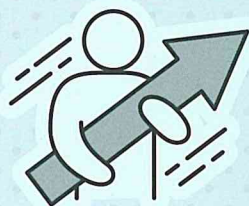
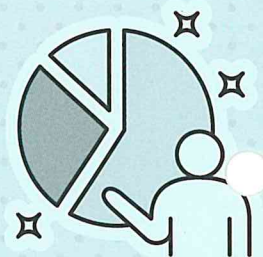
補助金を受けやすい
計画書の作り方



コロナウイルス・物価高・人手不足など、事業者を取り巻く環境は大きく変化しております。これを機に自社の経営を見直し、新たな事業展開が求められています。計画策定には、自社の現状分析から強み・ビジョン・サービス内容を理解した上で、中期的な計画が大切です。また、各種補助金申請も同様に「独自性」「創意工夫」「生産性の向上」等が盛り込まれたストーリーづくりが採択のポイントとなります。本セミナーでは、自社の経営を一度見つめなおして、経営革新計画をベースとして補助金を受けやすくすることを目的に開催します。IT化やDXによる生産性向上も厳しい環境を乗り越える大切なポイントです。

経営革新計画書を作成すると

- 自社の現状と課題を整理し今後の事業展開が明確にできる。
- 各種補助金の申請書を作成するときに利用できる。
- 「ものづくり補助金」等の一部補助金の加点ポイントになる。



講師

ファースト・イニシアチブ 代表

藤本 隆幸 氏

(中小企業診断士)

大学卒業後オフィス家具メーカー営業を経て、茨城県商工会連合会、笠間市商工会にて経営指導員として経営革新・事業再生支援に従事。経営革新計画は200件以上の実績を持つ。墨田区すみだビジネスサポートセンターサブリーダー。中小企業基盤整備機構中小企業支援アドバイザー。

令和6年

8月22日(木)・30日(金)

**2日間
コース**

時 間 **19:00～21:00**

会 場 **小山商工会議所 会議室**
(城東 1-6-36)

対象者 ● 新たな事業にチャレンジしたい方
● 売上を伸ばしたい、補助金を獲得したい方
● 電子申請ができる方

定 員 **20名程度**

受講終了後、9月から来年2月にかけて全10回の個別相談日を設けています。藤本先生と経営指導員が個別相談で計画策定を全力で伴走支援します。



- 申 込 方 法 : 下記申込書を記入の上、FAX および電話にて商工会議所にお申込みください。
- お問い合わせ : 小山商工会議所 経営相談課 担当 神田
TEL.0285-22-0253 FAX.0285-22-0245
E-mail kanda@oyama-cci.or.jp

**受講料
無 料**

「補助金を受けやすい計画書の作り方（経営革新）」申込書

送信先 FAX. 22-0245 小山商工会議所 経営相談課 行

事業所名		電話/FAX	/
参加者名		E-mail	
役職名		所在地	

※本申込書にご記入いただいた情報は、本講座開催に係る各種連絡に利用します。